

平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月4日

上場会社名 キャリアバンク株式会社
 コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札

(氏名) 佐藤 良雄

(氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	1,286	5.3	29	—	28	—	15	—
25年5月期第1四半期	1,222	△12.4	1	△98.2	1	△97.4	0	△98.6

(注) 包括利益 26年5月期第1四半期 13百万円 (—%) 25年5月期第1四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	1,576.96	—
25年5月期第1四半期	32.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第1四半期	2,024	869	31.2	66,131.93
25年5月期	1,773	868	35.3	65,456.05

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 631百万円 25年5月期 625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	—	—	1,000.00	1,000.00
26年5月期	—	—	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	1,000.00	1,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,309	3.2	115	64.5	111	61.8	54	87.0	5,746.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期1Q	9,556 株	25年5月期	9,556 株
26年5月期1Q	— 株	25年5月期	— 株
26年5月期1Q	9,556 株	25年5月期1Q	9,556 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却を目指した経済政策の実施や日銀による金融緩和策に対する期待感等によって企業業績の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど、景気回復の兆しが見られました。一方で、雇用環境の改善の遅れや海外景気の下ぶれリスク等があり、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たすため、質の高い人材サービスの提供を通じて双方が求めるニーズに応じてまいりました。当第1四半期連結累計期間は、北海道の市場を基盤としながら東北地方においても雇用環境の改善を念頭に企業業績の拡大と地域の活性化に向けた業務を推進し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、医療系派遣において直接採用によって派遣人員数が減少したこと等により売上及びセグメント利益とも前年同期を下回りました。人材派遣関連事業(関東)においては、家電業界の低迷による大手量販店での販売員ニーズの減少により売上及びセグメント利益が前年同期を下回りました。人材紹介事業においては、成約件数を伸ばすことができ、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。再就職支援事業においては、受託件数が増えたことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、首都圏及び関西圏での積極的な営業が奏功し、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。その他事業(施設管理業務及び語学研修事業等)は、当連結会計年度より海外赴任者向けの中国語研修事業を開始し、順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,286,793千円(前年同期比5.3%増)、営業利益29,692千円(前年同期は営業利益1,021千円)、経常利益28,645千円(前年同期は経常利益1,403千円)、四半期純利益15,069千円(前年同期は四半期純利益309千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ251,562千円増加し、2,024,578千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ251,092千円増加し、1,155,543千円となりました。これは主に短期借入金及び長期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ470千円増加し、869,035千円となりました。これは主に利益剰余金の増加等が少数株主持分の減少等を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月10日に発表いたしました平成26年5月期(平成25年6月1日から平成26年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	902,423	857,710
売掛金	593,888	787,983
その他	32,016	29,654
貸倒引当金	△3,192	△3,654
流動資産合計	1,525,136	1,671,694
固定資産		
有形固定資産	37,629	54,178
無形固定資産		
のれん	—	89,295
その他	46,453	43,860
無形固定資産合計	46,453	133,156
投資その他の資産	163,797	165,548
固定資産合計	247,880	352,884
資産合計	1,773,016	2,024,578
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,804	69,510
短期借入金	400,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	55,529	60,449
未払費用	260,067	287,906
未払法人税等	16,811	18,214
未払消費税等	26,941	45,847
その他	53,522	82,547
流動負債合計	890,675	1,064,476
固定負債		
長期借入金	—	76,760
その他	13,775	14,307
固定負債合計	13,775	91,067
負債合計	904,451	1,155,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	312,750	318,263
株主資本合計	604,112	609,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,385	22,067
為替換算調整勘定	—	263
その他の包括利益累計額合計	21,385	22,330
新株予約権	7,899	7,899
少数株主持分	235,167	229,178
純資産合計	868,565	869,035
負債純資産合計	1,773,016	2,024,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	1,222,545	1,286,793
売上原価	988,503	1,008,563
売上総利益	234,041	278,230
販売費及び一般管理費	233,020	248,538
営業利益	1,021	29,692
営業外収益		
受取賃貸料	5,544	4,794
その他	1,629	1,112
営業外収益合計	7,174	5,906
営業外費用		
支払利息	1,236	1,346
賃貸費用	5,544	4,794
その他	11	813
営業外費用合計	6,793	6,954
経常利益	1,403	28,645
特別損失		
持分変動損失	278	—
特別損失合計	278	—
税金等調整前四半期純利益	1,124	28,645
法人税等	3,719	15,671
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,594	12,973
少数株主損失(△)	△2,904	△2,096
四半期純利益	309	15,069

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2,594	12,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	837	681
為替換算調整勘定	—	263
その他の包括利益合計	837	945
四半期包括利益	△1,757	13,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	914	15,768
少数株主に係る四半期包括利益	△2,671	△1,849

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。